ＢＳＯの
情報てんこもり

2022年09月07日号
制作・発行：㈱BSO　支援企画部
TEL：(06)6351-5836

～ タイムリーな情報を、いち早く皆様にお知らせします ～

◆ベトナム高度人財受入事業

ベトナム高度人財受入事業を始めて６年目に入る。大げさな話だが、細やかながら良い意味で「世界を日本化する」ことを目指す実践研究会である。要は日本の働き方で技術・技能・躾をマスターした技術者を育て、彼らと日本人とを連携させ次世代で活躍させようという試みである。

日本の為政者や大企業の経営者は３流とか４流とか言われるのを聞く。日本は世界で「並」の国になった。

最近変な人間が大分増えているとはいえ、やはり日本民族は「性善説」の社会であり、真面目で、人見知りで、控え目である。大方は中道や平和を好み物づくりに適した性格の民族である。現代の世界が求める物づくりの社会を創って来た。この役割の大方は他の民族に譲ったが、モノづくりを革新・発展させるために、やはり日本が世界的な役割を果たさなければならない。

次世代が求める機能（個客が求める第三の要望）、品質（安心出来る）、タイミング（欲しいときに間に合わせる）、価格（世界の１割市場対応）の生活財や加工度の高い部品を提供する世界的役割はこれからも日本が果たさなければならない。しかし、日本の人口は減る傾向にあるし高齢化がまだ進んでいる。自分たちの生活はやって行けても世界的役割を果たし続けて行くことは出来ないだろう。しかし、世界はそれを許してくれない。

一方、東アジア・インド圏には４０億強の人間が住んでいる。この地域の平均年齢は日本よりはるかに若い。この「若さ」と日本の数少ない「若さ」とをドッキングさせて世界的財産であるべき日本の「物づくり」の継承を目指さなければならない。これがＢＳＯのベトナム高度人財受入事業である。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

＜育成テーマ＞　高度人財育成は西山講師が研修を行っています

１）ＩＥ・ＱＣ・ＶＡなど基礎的業務の調査・分析
（１）対象と調査・分析手法を決めて業務の調査・分析を受託する。
・ＩＥ：機械や作業者などの稼働分析、工程分析、作業の標準化
・ＱＣ：品質管理の問題点の調査・分析
・ＶＡ：製品などの機能分析、機能評価
（２）生産技術分野の初歩的問題点の抽出と改善
・治工具の初歩的改良開発
・機械設備のアタッチメントの初歩的改良開発
２）ＩｏＴ化の試作と提案
（１）ＰＯＰ（ポイントオブプロダクション）システムの無人化
・センサー・ラズベリーパイによる管理データの収集無人化
・管理データの観える化
（２）現場のＩｏＴ化構想の試作
・プロトタイプ試作と既存システムの基幹系・情報系部分との接続
３）工学対応の調査研究
（１）初歩的技術的指定問題・課題の受託
・指定問題・課題の構想設計、解決検討のための実施装置プロトタイプ試作

◆２０２２年度春期参加の霧研生の海外研修企画

コロナの関係で３年程中止していましたが、今年は再開に挑戦し熱心な検討がなされています。９月度は全員参加の高松での合同開催の前に３時間ほどの会議を持つようです。

条件は、３泊４日で、１５万円以内で計画し、参加各社のこれからの発展に役立ち役員会で企画内容を提案しＯＫが出ることです。
いままでの企画とは大分様子が違い結果もさることながら、進行中の協働している様子が輝いています。

◆ＤＩＧ１に新メンバーが参加されました

８月度より新しい正規メンバーが参加されました。また、急遽お声がけさせて頂き、弁護士の先生にもご参加いただくことができました。

初めての経験で、常連メンバーの会話や議論に戸惑われていました。慣れて気楽に会話に入ってこられるようになると、また違った視点が加わり面白いＤＩＧ１になるのではないか、と期待しています。

◆ＩｏＴ研究会１期生の前期が終り、来月から後期に入ります

１期生後期は動画を中心にしたセンサーの使い方を研究する予定です。

また、１０月から２期生の前期を始めます。IoT を活用した物づくりの時代が本格化していきます。手づくりの IoT で半歩先んじて新時代をつくりましょう。

詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ http://www.bso.co.jp へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動（受託事業・企画事業・出版事業）のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知っていただく為に発信しております。（お問い合わせはｓｈｉｅｎｋｉｋａｋｕ@ｂｓｏ．ｃｏ．ｊｐまで）